

令和4年1月7日

緑小だより

横浜市立緑小学校

1月号

ふれあい 学びあい みとめあう みどりっ子

mail y3midori@edu.city.yokohama.jp

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/midori>

新年明けましておめでとうございます!!

学校長 能城 順一

保護者の皆様、地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。2022年、令和4年がスタートしました。皆様、穏やかな年末年始をお迎えになられましたでしょうか？私は、この年末年始は、3歳になる孫と多くの時間を過ごすことができたので、これ以上ない年末年始となりました。孫には、会うたびに、その成長の早さに驚かされます。今の私の何よりの楽しみです。

さて、先月11日（土）には、PTA みどりっ子まつり担当の皆様が中心となり、「ハピネス1周年記念」も兼ねたみどりっ子まつりが開催されました。新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、従来のようなみどりっ子まつりの開催は不可能な状況の中、PTA 会長を中心にみどりっ子まつり担当の皆様が、子どもたちの笑顔を思い浮かべながら、知恵を出し合って実現した「新しい形でのおまつり」となりました。雲一つない澄み切った青空に消えていった「900個の風船」、新型コロナウイルス感染症の終息を皆で願い昇降口に飾られた「千羽鶴」、ハピネスの新たな仲間「コール」の発表、歴史を感じることでできた卒業生である保護者の方からの「開校当時の様子のお話」、大いに盛り上がった「ビンゴ大会」。令和3年も、学校行事の中止や縮小で我慢することの多かった子どもたちにとって、素晴らしい思い出がくれたことと感じています。関係のPTAの皆様、本当にありがとうございました。私は、PTA あってこそその学校、PTA あってこそ「学び舎」と、改めて強く感じた次第です。

今日1月7日からの3ヶ月間は、子どもたちは学習のまとめをするとともに、進学・進級に向けての準備をする期間となります。特に卒業を控える6年生の登校日数は49日という短いものです。教職員一同で力を合わせ、この3ヶ月の子どもたちの学校生活が充実していくように努めて参りますので、保護者の皆様・地域の皆様、どうぞお力添えのほどよろしくお願いいたします。また、校長としては、この3ヶ月は令和4年度の学校運営の方向性を定めていく期間でもあります。令和2年から2年におよび続いている新型コロナウイルス感染症の流行は、学校教育に大きな影響をもたらしました。「感染症流行前のカリキュラムが、いかに子どもたちの心身の健全育成に大きな役割を果たしていたか」私は改めて痛感しています。そして、この2年間で「教職員と保護者の皆様の顔の見える関係が失われてしまっていること」を、強く危惧しています。これらのことを踏まえて、令和4年度の学校運営の方針や改善点を、今後の学校便りの中で発信させていただきたいと思っておりますので、その際は、ぜひご覧いただきたいと思っております。学校教育は、私たち教職員と保護者の皆様が「同じ方向を向いてこそ」高まり深まっていきます。

最後になりますが、昨年末頃からの新たな変異株の出現が、再び私たちの不安を大きくしています。学校でも、できる感染症対策に努めて参ります。ご家庭におかれましても、引き続き、子どもたちの体調管理・健康観察を十分に行っていただけますようお願いいたします。そして、令和4年こそ、これまでの日常が取り戻せる「夜明けの年」となりますよう共に願っていきましょう。